11月15日(日) ふみの里まなびの森フェスタにおいて開催 第17回宇美町少年・少女の主張大会最優秀賞作品紹介

小学校の部 最優秀賞

「友達の力」

井野小学校　六年
土生　宝門さん

「仲間がいるから大丈夫。上の友達を、しっかり支えるぞ。」

運動会で、ぼくたちは組体操をしました。

組体操は、五年生の時もしましたが、三段タワーを作るのは今年が初めてでした。

去年の六年生が作っているのを見ていたので、ぼくたちもすぐにできると思っていました。でも、そう簡単にはいかなかったのです。

三段タワーは、十人で作ります。

一番下に六人がかたを組み、その上に三人が乗ります。そして、一番上に一人が乗るのです。ぼくは、一番目の担当でした。

まずは、下の段と二段目の九人で練習しました。ここまでは、簡単でした。

次に、一番上の友達を乗せて、練習をしました。二段だけで作っていたときは簡単だったのに、たった一人が上に乗るだけで、ぼくたちの足下はふらつき、立ち上がれなくなったのです。

そこで、みんなで改善策を話し合いました。一番下の段は、ふんばれるようにみんなとくっつき合い、上の段は、下の段がふんばれるように、背中の方に乗るようにしました。そして、立ち上がるときは、タイミングを合わせるために、「せーの。」と声をかけ合うようにしました。

でも、なかなかうまくいきません。

その上、けがをしたり、体調を悪くしたりして、全員そろわないことが増えてしまいました。仕方なく、二段目、三段目に分かれて練習を続けましたが、なかなか気持ちを一つにすることができませんでした。

やっと全員がそろった日。久しぶりの三段タワーでした。

一番上の人が乗り、下の段が立ち上がりました。次は、ぼくたちが立ち上がる番です。

「せーの。」と声をかけ合い、立ち上がろうとしました。

でも、足下がゆれ、ぼくは立ち上がることができませんでした。

「ぼくのせいで失敗してしまったんだ。せっかくみんながそろったのに。本番までもう時間がないのに。」

ぼくはくやしくてたまりませんでした。

その時です。下で支えてくれていた友達が、次々に、

「誰だって失敗はするよ。次、がんばろう。」とはげましてくれたのです。

友達も、きっと同じようにくやしかったと思います。でも、失敗して落ちこむぼくを、笑顔ではげましてくれました。

ぼくは、その言葉に勇気をもらい、次は絶対成功させるぞ、と自分に言い聞かせることができました。

本番前日、担任の亀井先生から、「みんなここまでよくがんばってきた。君たちならきっと大丈夫。明日は絶対成功させるぞ。」とおっしゃいました。失敗と成功のくり返しで不安だったけど、その一言に気合が入り、がんばろうと心から思いました。

そして、本番。一人技から、六人技までは全部成功しました。

いよいよ問題の三段タワーです。

みんな、気合い十分の表情です。

「せーの。」

一瞬、くずれかけましたが、みんなの意地で立て直し、成功させることができました。

ぼくもみんなも、笑顔になっていました。

演技が終わってから、みんなと喜び合いました。友達の力って、とても大事だなと、この瞬間、改めて感じました。

組体操を通して、ぼくは、成長したことがあります。それは、困っている友達に、積極的に声をかけることです。これまでは、自分から声をかける勇気がなく、相談に乗ることはあまりありませんでした。でも、みんながはげましてくれたことが心に残り、次は自分がはげましてあげる番だと決心することができました。

この先、勉強や部活で、つらいときや、落ちこむときもあると思います。でも、そんな時こそ、一息ついて、こまっている友達がいないか、周りを確かめることができればいいなと思います。

そして、お互いにはげまし合い、成長し合える仲間を作っていきたいです。

元気！爽快！お達者倶楽部(年間表彰式)成績発表

お達者倶楽部の活動も12月2日に平成27年度のファイナルを迎えました。
今年度は98名の会員の皆様にご参加いただき、無事に終了することができました。

平成27年度 お達者倶楽部年間総合ランキング

順位	氏名	行政区	総合ポイント
1	森尾　寅	早見	133
2	合屋　信夫	大名坂	116
3	田中　力矢	林崎	116
4	冨永　忠光	神山手	110
5	藤野　智正	上宇美一	101
6	山下理恵子	飛岳三	90
7	宮本　堯史	明治町	87
8	佐々野弘明	炭焼三	87
9	嶋田　彰	飛岳三	79
10	山崎　一俊	ひばりが丘三	79

同ポイントの場合、年間のホールインワンの数、2打の回数で順位を決めています。

【お達者倶楽部 ファイナル上位入賞者(12月2日)

順位	氏名	行政区	スコア
1	田中　力矢	林崎	37
2	冨永　彰子	神山手	37
3	山口　利勝	大名坂	38
4	鴫山　稔	炭焼二	38
5	上原シズ子	平成	38
6	藤野　智正	上宇美一	39
7	安河内嘉輝	上河原	39
8	村山　敏男	早見	39
9	宮本　堯史	明治町	39
10	村口　一	林崎	40

※雨天のため2ゲームで終了

お達者倶楽部皆勤賞 (全9回出席)

No.	氏名	行政区
1	日下部正幸	明治町
2	石﨑　隆一	飛岳三
3	中本　博	炭焼一
4	今井　勝利	宇美東
5	宮本　堯史	明治町
6	今村　昌子	炭焼一

問い合わせ
社会教育課　☎933-2600

「消費生活最新事例」

「マイナンバー制度に便乗した詐欺に注意!!」

相談事例①

「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報を調査中である」と言って、女性が来訪し、資産や保険の契約状況などを聞かれた。本当に行政機関がそのような調査をしているのか。

相談事例②

若い男性から「マイナンバーが順次届いており、みんな手続きをしているが、あなたは手続きしたか」との電話があった。「まだしていない」と答えると、「早く手続きしないと刑事問題になるかもしれない」などと言われ、不審に思った。

アドバイス

マイナンバーの通知や利用手続き等で、国や自治体の職員が家庭構成、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません。

不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。

万が一金銭を要求されても決して支払わないようにしましょう。

少しでも不安を感じたり、困ったときは、左記窓口へご相談ください。

はい！こちら 消費生活相談窓口です

かすや中南部広域消費生活センター

開設日　月曜日～金曜日
(ただし祝日・12／29～1／3は除く)
相談時間　10時～15時30分(昼休み12時～13時)
所在地　☎936-1594
志免町地域安全安心センター2階
(県道68号線大的交差点横)

宇美町消費生活相談窓口

開設日は、木曜日(ただし祝日・12／29～1／3は除く)
相談時間はセンターと同じ
☎934-2258

※なお、マイナンバー制度の問い合わせは、内閣府のマイナンバー専用コールセンター
☎0120-95-0178で受け付けています。

いきいき リサイクル情報

不要品を有効に活用して、
資源の節約とごみの減量に取り組みましょう！

ゆずってください

現在、「ゆずってください」の品目はありません。

ゆずります

◎ピップ　アイスバッグ
(スポーツ後のアイシング用)
レギュラーサイズ2個　新品

◎ステンレス製　スリッパラック
(ペンギン型)

「まだ使えるけど捨てるのはもったいない」

「欲しいものがあるけれど、新しく買うのはもったいない。中古品で十分なのに」

そんな品物に関する「ゆずります」・「ゆずってください」情報を、「いきいきリサイクル」に登録してみませんか？

【申し込みできる方】

町内在住者
(営利目的の方や団体を除く)

不要品の譲渡しについては、申込書に必要事項を記入のうえ、毎月25日までに環境課窓口、ファックスまたは郵送にてお申し込みください。申込書は、窓口で配布しているほか、宇美町のホームページからもダウンロードできます。

なお、「ゆずります」の品の譲受けについて、申込者多数の場合は平成28年1月25日(月)締切り後に抽選を行い、平成28年2月1日(月)に当選者に対してのみ電話で連絡します。

品物について詳しい情報が知りたい方は、環境課にお問い合わせください。

宇美町 いきいきリサイクル　検索

問い合わせ
環境課　環境衛生係
☎934-2226
FAX 933-7512

季節の一句

宇美俳句同好会「山ざくら」兼題　悴む・冬の蜂

冬の蜂葱母観音に縋り這ふ　磯雄
合掌の手も悴みて野辺送り　としえ
悴みし手を鍵穴の拒みたる　三和子
陽を浴びて八手に休む冬の蜂　千代
冬の蜂よろめきつつも動きけり　ハルミ
世も末と云われて久し悴みぬ　よし子
悴んでやかん奪った幼き日　静
悴む手握れば身を寄す卒寿かな　しずこ
悴める背中まるめて急ぎけり　清見

宇美俳句会　兼題　千鳥・冬の夜・鍋一切

夕千鳥波間に遠き島明かり　土筆
小夜千鳥物音一つ飛びたちぬ　宗毅
河豚ちりに五臓六腑が笑ひ出す　榮子
冬の夜の話はつきぬ山の宿　静子
置時計たゆまぬ音や冬の夜半　佳代子
紫女よめる冬の夜冥し平成も　としえ
しみじみと深夜ラジオも凍夜云ふ　磯雄
立ち止まりつと走り出す磯千鳥　清見